

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社キューブ 上場取引所 東
コード番号 7112 URL <http://www.cube-co.com/>
代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 松村 智明
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 福岡 裕太（TEL） 03-6427-0791
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第1四半期の業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,225	△12.7	44	△74.5	43	△75.2	27	△76.8
2023年12月期第1四半期	1,403	—	174	—	175	—	116	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	4.46	4.46
2023年12月期第1四半期	19.18	19.14

（注）当社は、2022年12月期第1四半期累計期間については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	4,809	3,888	80.9
2023年12月期	4,507	3,861	85.7

（参考）自己資本 2024年12月期第1四半期 3,888百万円 2023年12月期 3,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,120	5.4	236	△18.2	230	△21.0	151	△20.8	24.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期 1 Q	6,074,000株	2023年12月期	6,074,000株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2024年12月期 1 Q	29株	2023年12月期	1株
---------------	-----	-----------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年12月期 1 Q	6,073,986株	2023年12月期 1 Q	6,074,000株
---------------	------------	---------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります

当第1四半期累計期間における我が国経済は、企業収益・設備投資の改善、国内観光需要の回復や訪日外国人観光客の増加などもあり、国内景気は緩やかな回復傾向が見られました。その一方で、ウクライナ情勢の長期化に加えて中東情勢が緊迫化、原材料価格等の高止まりが続き、不安定な為替変動の影響等から、依然として世界情勢の先行きが見通せない状況が続いております。

当社の属する衣料品販売業界においても、原材料費、物流費、電力料の高騰等、厳しい経営環境が続いており、訪日外国人観光客数の回復によるインバウンド消費は増加傾向にあるものの、物価上昇に対する節約志向の高まり等から、慎重な購買行動が続いている状況にあります。

このような状況の中、当社はオンライン・オフラインの双方から、国内外における販売強化に努めてまいりました。

これらの結果として、当第1四半期累計期間における売上高は1,225,282千円(前年同期比12.7%減)となり、営業利益は44,585千円(前年同期比74.5%減)、経常利益は43,411千円(前年同期比75.2%減)、四半期純利益は27,078千円(前年同期比76.8%減)となりました。

なお、当社は衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

特に重要な指標の内容は以下のとおりであります。

(売上高)

当第1四半期累計期間の売上高は1,225,282千円(前年同期比12.7%減)となりました。前事業年度に引き続き、デジタル化の推進と海外展開の拡大に向けて、オフライン・オンラインの販売チャネルの融合、新規店舗の出店も含めた集客・販売力の強化を図り、国内リテール、国内EC、及び海外ECにおいて売上の拡大に努めております。また、韓国卸、海外卸、及び国内卸の各卸においても、特に海外卸における新規取引先の獲得等を進め、売上の拡大を図っております。

当社の事業区分別の内訳は、次のとおりであります。

相手先	第30期事業年度 第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)		第31期事業年度 第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
国内リテール	319,746	22.8	365,151	29.8
国内EC	244,596	17.4	223,328	18.2
海外EC	27,927	2.0	23,983	2.0
韓国卸	658,101	46.9	476,292	38.9
海外卸	28,489	2.0	19,462	1.6
国内卸	121,583	8.7	116,757	9.5
その他	3,464	0.2	305	0.0

(売上総利益及び営業利益)

当第1四半期累計期間の売上原価は525,812千円(前年同期比22.7%減)となりました。原価目標を設定した売上原価率の低減を徹底した結果、当第1四半期累計期間は売上原価率42.9%となっております。この結果、当第1四半期累計期間の売上総利益は699,469千円(前年同期比3.4%減)となり、売上総利益率は57.1%とな

っております。また、当第1四半期累計期間の販売費及び一般管理費は654,883千円(前年同期比19.3%増)となり、業容拡大に向けたマーケティング、商品企画力の強化目的で人材採用を強化した結果として業務委託費用、給料手当、新規店舗の出店や人員増加に伴い地代家賃が増加傾向にあります。この結果、当第1四半期累計期間の営業利益は44,585千円(前年同期比74.5%減)となりました。

また、上記指標の計画達成に向けて、事業運営上重要と考えている重要指標として、今後の事業拡大の主たる部分について、海外売上高及びEC売上高の増加を想定していることから、海外売上高比率とEC化率の上昇に取り組んでおりますが、当第1四半期累計期間の状況は以下のとおりであります。

	第30期事業年度 第1四半期累計期間	第31期事業年度 第1四半期累計期間
海外売上高比率(%)	50.9	42.4
EC化率(%)	19.4	20.2

- (注) 1. 海外売上高比率=(海外EC売上高+韓国卸売上高+海外卸売上高)÷売上高
2. EC化率=(国内EC売上高+海外EC売上高)÷売上高

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は4,809,260千円となり、前事業年度末に比べ301,305千円(6.7%)増加いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ216,096千円(5.8%)増加し、3,935,515千円となりました。これは主に、前事業年度末の未払法人税等の支払や商品仕入に係る支払が増加していること等により、現金及び預金が172,847千円(6.1%)減少したものの、商品仕入が増加したことに伴い、商品が235,679千円(63.8%)増加し、主に決算月における売上金額が増加したことに伴い、売掛金が100,945千円(28.7%)増加したこと等によるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べ85,208千円(10.8%)増加し、873,744千円となりました。これは主に、2024年3月にMARK&LONAギンザシックス店の新装開店を行ったことにより、建物及び構築物が80,120千円(26.2%)増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は920,873千円となり、前事業年度末に比べ274,253千円(42.4%)増加いたしました。

流動負債の残高は、前事業年度末に比べ266,582千円(50.2%)増加し、797,397千円となりました。これは主に、前事業年度末に比べて決算月における仕入が増加したことに伴い買掛金が307,459千円(936.2%)増加したものの、上半期シーズン向けの商品の前受代金の減少に伴い、契約負債が136,672千円(48.1%)減少し、MARK&LONAギンザシックス店の新装開店に伴い、その他に含まれる未払金が85,739千円(51.0%)増加したこと等によるものであります。

固定負債の残高は、前事業年度末に比べ7,671千円(6.6%)増加し、123,475千円となりました。これは主に、従業員の勤務期間の経過に伴い、退職給付引当金が2,013千円(22.0%)増加し、MARK&LONAギンザシックス店の新装開店に伴う資産除去債務が5,657千円(5.6%)増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は3,888,387千円となり、前事業年度末に比べ27,052千円(0.7%)増加いたしました。これは、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、当第1四半期会計期間末における自己資本比率は、80.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,835,838	2,662,990
受取手形及び売掛金	351,308	452,253
商品	369,146	604,826
その他	163,266	215,606
貸倒引当金	△140	△160
流動資産合計	3,719,419	3,935,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	306,065	386,186
工具、器具及び備品(純額)	8,846	7,957
有形固定資産合計	314,911	394,143
無形固定資産		
ソフトウェア	10,480	18,986
無形固定資産合計	10,480	18,986
投資その他の資産		
敷金及び保証金	225,341	219,422
繰延税金資産	119,348	120,836
その他	118,453	120,355
投資その他の資産合計	463,144	460,615
固定資産合計	788,535	873,744
資産合計	4,507,954	4,809,260

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,839	340,298
契約負債	284,111	147,439
商品保証引当金	36,156	31,079
賞与引当金	—	12,246
資産除去債務	9,513	12,399
その他	168,193	253,933
流動負債合計	530,814	797,397
固定負債		
退職給付引当金	9,166	11,180
資産除去債務	100,292	105,950
その他	6,345	6,345
固定負債合計	115,804	123,475
負債合計	646,619	920,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,549	822,549
資本剰余金	1,542,876	1,542,876
利益剰余金	1,495,908	1,522,987
自己株式	—	△25
株主資本合計	3,861,335	3,888,387
純資産合計	3,861,335	3,888,387
負債純資産合計	4,507,954	4,809,260

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,403,910	1,225,282
売上原価	679,925	525,812
売上総利益	723,985	699,469
販売費及び一般管理費	549,039	654,883
営業利益	174,945	44,585
営業外収益		
受取利息	12	95
その他	317	11
営業外収益合計	329	106
営業外費用		
為替差損	52	1,281
営業外費用合計	52	1,281
経常利益	175,222	43,411
税引前四半期純利益	175,222	43,411
法人税、住民税及び事業税	42,188	17,821
法人税等調整額	16,545	△1,487
法人税等合計	58,734	16,333
四半期純利益	116,488	27,078

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。